

主催 向日市文化資料館

小さいピアノ コンサート

日時

令和7年
12月13日(土)
午後2時開演
(午後1時30分開場)

場所

向日市文化資料館
研修室

〒617-0002
京都府向日市寺戸町南垣内40-1



参加
無料

定員

演奏者 **10名**
鑑賞者 **40名**

申込み

演奏者

9月6日(土) 午前10時～10月11日(土)
来館またはFaxにて受付

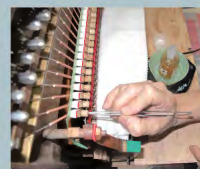
鑑賞者

11月1日(土) 午前10時～
電話または来館にて受付

※いずれも、定員になり次第締め切ります。
※演奏者お申し込みについての詳細は裏面をご覧ください。



“小さいピアノ” について



向日市文化資料館の“小さいピアノ”は、もとは市内の西向日住宅地にあったお宅の応接間に置かれていたものでした。

このピアノは、日本で初めて家庭向けに作られた頃のもので、現在の標準型の鍵盤が88鍵のところ、64鍵（白鍵38、黒鍵26）の小型アップライトピアノです。ピアノは河合小市（のち河合楽器創業者）が、自らのブランド立ち上げを準備していた1935（昭和10）年前後に、大阪の三木楽器との取引が成立し、三木ピアノブランドを委託製作することになって作られたものでした。

腕の良い河合が製造したピアノですが、長い年月がたったことで、ピアノ線や鍵盤に使われているフェルトなどが全体的に傷んでおり、文化資料館に運び込まれた時には、満足に音を出すことができない状態になっていました。せっかくだから正しい音で弾けるようにしよう、という声があがり、2019（令和元）年に「小さいピアノ♪再生ワークショップ」の活動がおこりました。（一社）日本ピアノ調律師協会関西支部の皆さんのご協力により、約90年前の“小さいピアノ”の繊細で可愛い音色がよみがえりました。

演奏者募集

昭和初期の小オルピアノを 弾いてみませんか？

今から約85年前に、向日市の一軒のお宅にやってきた可愛い小さなピアノ。
年月を経て、所有者のご厚意で向日市文化資料館に寄贈され、専門家の指導の
もと、市民有志がピアノ再生事業に取り組み、当時の優しい音色をよみがえら
せました。



鍵盤は64鍵で、通常の88鍵
より小さいピアノです

〈参加費〉
無料

お子様からシニアの方までどうぞご参加ください

演奏ご希望の方は下の応募用紙に必要事項をご記入の上、直接ご来館またはFAXでご応募ください。
※曲目は自由ですが、重なった場合には、先着順とさせていただきます。
※10分以内でお願いします。

【応募期間】 令和7年9月6日(土) 午前10時～10月11日(土)

お申し込み・お問い合わせは

向日市文化資料館 TEL 075-931-1182 FAX 075-931-1121

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-1
<https://www.city.muko.kyoto.jp/site/shiryokan/>



ホームページ

小さいピアノコンサート

日時：令和7年12月13日(土) 午後2時開演
場所：向日市文化資料館

演奏者応募用紙

お名前	ふりがな	ご年齢	歳
		学生の方は 学年を記入	小・中・高・大 年生
ご住所	〒		
電話番号	※昼間にご連絡のつく番号をお願いします。	FAX 番号	※FAXをお持ちの方はご記入ください。
E-mail	@		
曲名と 作曲者	およその演奏時間 約 () 分		